

《大綱木地区町政懇談会》

年月日 令和8年10月6日(火)
時 間 午後6時30分～午後7時50分
場 所 大綱木公民館
町民出席者数 13名

- ① 開会：副町長
- ② 町長あいさつ：(内容省略)
- ③ 町役場出席者紹介
- ④ 懇談
講義「地域の防災を考える」福島県災害対策課
令和8年度町政懇談会事前質問に対する回答
- ⑤ 閉会：教育長

○講義「地域の防災を考える」に対する質疑応答 ※講義資料は別紙

質問1 今回のように県で講義を行ったところで、自主防災組織が設立されているところは多いか。

【福島県災害対策課】

回答1 あまり多くはない。高齢化等で難しいという声もお聞きしているところ。

質問2-1 自助、共助、公助の流れが1ペーパーで分かりやすくまとまっている資料があれば良いと思うが、そういったものはないのか。

【福島県災害対策課】

回答2-1 自助の部分だと、県でマイ避難シートというものを推進している。マイ避難講習会というものも実施しており、県にお問い合わせいただければ、お伺いして説明することも可能。

質問2-2 それは大雨を想定したものなのか。

【福島県災害対策課】

回答2-2 大雨を想定している。タイムラインという考え方になっていて、この時にこうするというのを自身で決めておくことで、実際に災害が起きた時にスムーズに動けるのがマイ避難シートになっている。

質問 2－3 マイ避難を作成する時、県から助言や提案はしてもらえるのか。

【福島県災害対策課】

回答 2－3 分からないことがあれば、助言、提案も行う。

質問 3 県で推進している防災アプリというものがあると思うが、分かりにくく、使用している人も少ないと聞く。もう少し普及の取り組みをしてはどうか。

【福島県災害対策課】

回答 3 要望があれば、講習会等で説明させていただいているところ。

○事前質問に対する回答、その他意見交換

質問 1 事前質問 3 について、20～30mほど下まで松の木を切っていただければ、南方の眺望が良くなると思う。山頂の南側が二本松市の東和地区の所有であるため、二本松市と川俣町で話し合っていていただく考えはないか。

【町長】

回答 1 状況も含め、二本松市長に確認してみる。

質問 2 事前質問 5 について、5 年前の大雨の時に広瀬川が増水し、法面が崩れたところがあり、修繕をお願いしたいということをこれまでも言ってきたが、今回で 4 回目である。この件は県にも話したが、把握はしているという回答であり、対応が進まないことに疑問を感じる。

【建設水道課長】

回答 2 町としては、毎年この場で同様の要望が出ていることを県に連絡している。併せて、重点要望箇所として、ご指摘の箇所は毎年挙げており、町長とともに要望に行っている。明日また県に連絡する。

質問 3 広瀬川の堤防を作ってから 50 年ほどになるが、隙間から樹木が生えていて、

大きくなってきている。根の影響で崩れる可能性がある箇所がいくつかある。河川の中にも樹木が生えていて、手では切れない状況。県に対し、しっかりと調査するよう、要望してほしい。

【町長】

回答3 県北建設事務所管内も範囲が広い中でやっており、なかなか回らないということもあるかと思うが、なお再度確認するよう働きかける。

質問4 境木地内の町道になった部分で、法面の木が道路の上部まで伸びており、枯れ枝や葉っぱが落ちると危険なので、木を切っていただくことはできないか。

【建設水道課長】

回答4 通行に支障がある枝については伐採させていただくが、木を丸ごと切るとするのはなかなか難しい。

質問5 鳥獣対策について、秋になると、イノシシが自宅の庭先まで入ってくる。効果的な対策はないか。

【農林振興課長】

回答5 イノシシの対策で一番有効的なのは、ワイヤーメッシュ柵による防除。上限30万円の補助事業があるので、そちらを活用いただければと思う。

質問6 林道大栗線について、手入れがなされておらず、草や枝が伸びていたり、倒木があったりしている。以前は町で維持管理していたと思うが、現在はどうか。

【農林振興課長】

回答6 舗装は羽山の登山口まで行ったが、その先は通行量も少なく、手を付けていない状況。以前は地区の方々に草刈りなどをお願いしていたと聞いていたが、現状それは難しいと思うので、今後検討してまいりたい。

質問 7 敬老祝い金について、来年以降 5 年ごとに支給されると思うが、算定方法としては前祝いという方法になるのか。

【保健福祉課長】

回答 7 前祝いになる。例えば 75 歳になれば、79 歳までの分を支給するといった計算方法。

質問 8 防災無線について、熱中症対策の放送では、多少気温が落ち着いた日でも同じ内容である。気温や、大雨などの気象状況に応じて、放送内容を変えることはできないか。また、9 月 1 日が防災の日であったが、特に放送がなかった。テレビやスマホなどの情報伝達手段はあるが、ぜひ防災無線の有効活用をお願いしたい。

【町長】

回答 8 気温や気象状況に応じて自動的に放送内容を変えるといった機能は付いていない。今後、どのようにしていけば良いか、研究していきたい。

質問 9 防災無線で火災の情報は放送しないのか。

【総務課長補佐】

回答 9 火災発生直後は情報が少ないことや、流す前に消火が完了したといったこともあり、今のところ流してはいない。台風などで避難所を開設する場合などは、積極的に活用していく。